



令和7年度 通常総代会

組合長挨拶



令和7年度通常総代会開催にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

総代の皆様方におかれましては、お忙しい中、ご出席を頂きありがとうございます。御座います。あわせて書面議決を頂いた皆様方にも御礼を申し上げます。

本日はご来賓として、福岡市農林水産局より森塚政策企画課長、福岡県農業協同組合中央会より保坂総務部長、福岡花商協同組合より飛松理事長、北九州生花商協同組合より山村理事長、福岡寿税理士法人渡辺会計士事務所より渡辺代表におかれましては、ご多用の中、ご臨席を賜りありがとうございます。

今回も通常通りの開催を行う事が出来ました。

総代会にあわせ地区別座談会も例年通り開催をいたしましたが、今回の座談会は計画通り3地区による開催とさせて頂きました。

地区によって部会総会が開催された所には出席を行い、総代会関連のご意見やご質問等伺いました。

特に提出議案において「固定資産の取得」における販売システム更新に伴うセリ時間の変更や販売方法の変更案などの説明も行っていました。今後必要であれば、随時説明に出向く方向といたしております。

座談会の内容は後ほど常務より報告をいたしますが、理事会においては詳細に報告し、座談会では全て返答いたしております。

花き情勢についてであります。生産側では世界情勢の影響を受けた輸入資材の価格高騰や生産資材の価格上昇、担い手不足、気候変動による異常気象の影響も大きく、生産現場の厳しさを重く受け止めております。

昨年度は猛暑の影響から数量不足の単価高の状況でありましたが、花きの消費形態には陰りも出て来ております。

円安を中心に国内の物価上昇が続く、特に生鮮食料品の高騰などは花きの消費面にも大きく影響するとともに、花商側では花の単価は上がっても消費者への価格転嫁が出来ず厳しいとの声も多く耳にする状況にあります。

コロナ禍で伸びたホームユースの定着化の必要性も改めて感じた所でもあります。

この様な状況を踏まえ、今年度は新たな「中期経営計画」を策定し、次期3ヶ年経営計画も本日の議案に提出いたしております。

市場業務を主体事業とする福岡県花卉農協において、重要な柱である「九州山口の拠点市場としての役割発揮」は引き続き継続し、「花き産業振興」における農業者や実需者の支援についても引き続き継続をしてまいります。

拠点市場としての位置付けや福岡県花卉農協の役割は年々増しており、システム更新を含めた販売力の強化や営業力の強化、物流拠点としての体制整備も今以上に強化し、将来を見据えた対応を役員一丸となつて進めてまいりますので、組合員皆様のご支援、ご協力を宜しくお願いいたします。

結びになりますが、本日は第1号議案から5号議案まで提出いたしておりますので、ご審議のほど宜しくお願いしまして、開会の挨拶といたします。

令和7年6月21日(土)

総代会報告

令和7年6月21日(土)9時より、福岡県花卉農業協同組合令和7年度通常総代会を開催いたしました。

総代会当日は、有効総代数179名のうち、本人出席58名、これに議決権行使書76通を合わせ、134名の出席をいただき、無事に総代会が成立いたしました。

総代の皆様におかれましては、農作業等でお忙しい中、福岡県内の各地区よりご参加いただき誠にありがとうございました。

本年の総代会議長は、糟屋・宗像地区にお願いし選出いただきました。そして、執行部より提出しました第1号議案から第5号議案までの議案を慎重に審議していただき、全ての議案を可決いただきました。

今年度は福岡県花卉農協の3年間の中期経営計画を策定する年です。令和4年度から令和6年度にかけての中期経営計画について、達成事項の検証と未達成事項の洗い出し、そして改善の取り組みを反映させた新たな3年間の経営計画を第2号議案で提案させていただきました。また、第3号議案では、令和7年度事業計画とあわせて販売システムの更新について提案させていただきました。

可決いただいた新たな中期経営計画に基づき、今後も役員一丸となつて外部環境の変化や市場販売方法の移り変わりに対応し、九州・山口の「拠点市場」としての役割を遂行し、「花き産業振興」へ貢献できるよう取り組んでまいりますので、皆様のご支援とご協力をお願いいたします。



議長の南里 優 氏



組合員表彰

福岡県花卉農業協同組合褒賞内規に従い、以下の方々を表彰させていただきました。（敬称略）

1 部会

キク部会
カーネーション部会
バラ部会
球根部会
一般草花部会
花木部会
鉢物部会
洋ラン部会
支所切花部会

中島 一敏
小河内 一好
棚町 満
三角 信男
野村 泰一
石井 善征
倉掛 徳蔵
(有) 白鳥園
高瀬 寛人

2 地区

福岡・北崎地区
糟屋宗像地区
糸島地区
八女筑後地区
筑紫三井地区
久留米三潞地区
甘木・朝倉地区
うきは・田主丸地区
北九州・筑豊・京築地区

柴田 親志
大和 盛行
武藤 寛和
渡辺 満夫
永利 茂信
亀山 俊一
江藤 博幸
坂本 和盛
久家 誠

3 退任地方委員

落石 秀行
中園 昌孝
龍 孝浩
江上 秀作
久富 正彦

花田 敏男
城戸 孝行
坂本 正和
尾花 和則

4 生産者団体

J A にじカーネーション共販部会

5 買参人

福岡花市場 (有)花かご
北九州花市場 (有)花の花将



退任された地方委員 江上秀策氏

入組式を行いました

2025年4月1日（火）に、福岡県花卉農業協同組合の入組式を行いました。
今年度の新規採用は2名で、福岡花市場市場第1課に1名、北九州花市場に1名配属されました。
また、2024年11月1日付で正職員1名を中途採用し、福岡花市場市場第1課へ配属しています。

令和7年度地区別座談会報告

本年も、通常総代会前の地区別座談会を開催いたしました。

5月29日（木）の久留米地区から始まり、福岡地区、北九州地区を開催し、すべての日程を無事に終了することができました。

座談会当日は、農作業の忙しい時期にもかかわらず、93名の組合員の方にご出席いただき、誠にありがとうございました。

ご出席いただいた組合員の皆様には、福岡県常例検査の指摘事項である員外利用率の超過や貸倒引当金などの「花卉農協組織と運営」について、令和7年度の販売高目標などの「販売事業」について、県の農業支援事業の情報提供や指導事業の収支などの「購買事業」について「指導事業」について忌憚らない

ご意見、ご質問をいただきました。

なかでも、特に関心が高かったのは販売システムの更新についてです。

今回の更新の目的のひとつは、老朽化への対応です。メインサーバー並びにWEBサーバー各種機器の耐用年数が迫っており、また、付随する機器の部品調達ができなくなることから、機器の更新に約1億3100万円、セリ環境の整備に3750万円の費用が発生します。サーバー関係は、自社所有からクラウドに変更し、内外的なトラブル等で本支所間や連携市場の業務がいつせいに停止しないようにする対策を含めた改修となります。セリ機については、現行と同じシステムを福岡花市場、北九州花市場それぞれで改修すると費用が高額になること、相対取引が進みセ



▲久留米地区



▲福岡地区



▲北九州地区

り割合が10%となっていることを鑑み、福岡花市場で稼働している在宅セリ販売システムを拡張することで、両市場のセリ販売に対応していくことを説明させていただきました。

今後は福岡花市場、北九州花市場ともに在宅セリへ移行し、夕刻からのセリ販売を予定しています。現在関係者

と調整を行っており、組合員、買参人の皆様へは10月を目途に説明会や文書の配布で説明をさせていただく予定です。

皆様からいただいた貴重なご意見ご質問に対し、福岡県花卉農業協同組合および市場として期待をされていることを念頭に引き続き努力してまいります。

准組合員資格（要項）

福岡県内に住所を有する個人であり、当農協の事業を利用する事ができること。または福岡県内に勤務し、当農協の事業を1年以上継続利用していること。もしくは当農協の事業を1年以上継続利用している福岡県外に住所を有する方で、引き続き当農協の事業を利用することが適当であること。

正組合員資格（要項）

10アール（1反）以上の土地または1アール以上の温室に花卉を生産していること。または1年の内90日以上農業に従事していること。

組合員資格のご確認と異動手続きのお願いについて

組合員のみなさまの住所・氏名に変更、または組合員資格に変更があった場合は異動手続きが必要となりますので、福岡本所（福岡花市場）または北九州支所（北九州花市場）にご相談の上、手続きをお願いいたします。
なお、お手続きの際には、本人が確認できる公的書類（運転免許証や保険証など）と印鑑をご持参ください。

【はなこ】7月号 2025年7月18日 発行
通巻 151号

●発行・編集
福岡県花卉農業協同組合
〒812-0064
福岡市東区松田1丁目3番20号
TEL: 092-621-6767
FAX: 092-611-0139
Email:
info-fukuhana@ja.fukuhana.or.jp
https://www.fukuhana.jp

HANACO
はなこ